

平成27年度 黒羽四地区公民館事業

尾瀬ハイキング

平成22年度から続いている尾瀬ハイキングは6回目となり、今年も尾瀬沼の水芭蕉を見に行くことになりました。

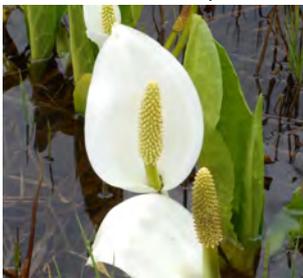


尾瀬沼 バックは東北の最高峰燧ヶ岳

平成27年6月14日 早朝4時30分黒羽支所に集合し、小雨が降っていたが天気予報では徐々に回復してゆくことで、4時50分に一般参加者23名、公民館関係者5名、黒羽山の会員9名の総勢37名が大型バスで出発した。

車中で、海野公民館長、藤田地区協議会長の挨拶があり藤田名誉会長から今回の尾瀬ハイキングの解説、留意点について話

があった。走行中小雨が降り続いてきたが藤田名誉会長から塩原を過ぎれば必ず天気が回復するとの言葉に全員安心していたが、福島県に入ってからの田島道の駅では雨足が強くなり不安な気持ちになってきて、とうとう松枝岐村に入る頃は土砂降りとなっ



今年も水芭蕉を見に来ました

バスは予定より少し早い7時35分に終点の御池駐車場に着き、直ぐにシヤトルバスへの乗り換え準備をし、雨は小降りとなってきたが雨具を着けるようCLより指示があり各自終了後他の一般乗客も数名いたので二回に分けての出発となった。途中シヤトルバスの運行区間で道路が一部陥没して不通となっているためバスを降りて1.5kmを歩いた。途中の標高1600m付近ではムラサキヤシオツツジが満開



午前4時30分黒羽支所集合



バスもまた楽し!



御池に到着 まずすることは「腹ごしらえ!」



沼山峠休憩所を出発 直ぐに雪渓あり

空も少し明るくなってきたので今日は雨の心配もなくなり少し涼しい良いコンディションになった。この付近山あり、昨年の台風のためか倒れている木も見受けられ近くではウグイス、カッコウ、ホトトギスの鳴き声が響き春から初夏への移り変わりを感じた。登山道は

となっており道端にはハクサンチドリ、ノビネチドリが赤紫色の可憐な花をつけ始めていた。再びシャトルバスに乗り換え沼山峠口で後続バス組と合流し、各班毎に整列して9時10分にC1を先頭に総勢37名で尾瀬沼に向けて出発した。



通行止め区間 1.5km を歩く



ムラサキヤシオ



ノビネチドリ



ハクサンチドリ



ミネザクラ



イワナシ



シナノキンバイ

いよいよ大江湿原が現れすぐにミネザクラがまだ咲いていて、ミズバショウも咲き誇っており木道をゆっくり進みながら植物の観察や写真撮影をしていった。足元を見ればシヨウシヨウバカマ、タテヤマリンドウ、小さなヒメシヤクナゲが咲いていて、尾瀬沼に近づくにつれシナノキンバイ、リュウキンカの群生が現れミズバショウとの白と黄色のコントラストは見事である。



本日最初の記念撮影 沼山峠展望台にて

峠口よりすぐに木道となり雨で濡れていたが大変歩き易く途中で班毎に先頭を交代しながら進んでいった。この木道はカラマツ材を使い10年で取替えるそうです。
9時40分今回の最高地点である沼山峠を過ぎた展望台に着き、全員の写真撮影を撮り小休憩後出発した。この付近ではピンク色のイワナシが登山道に沿って沢山咲いていた。途中での小休憩後

ミズバショウの群落、尾瀬沼、燧ヶ岳と一直線に見られ日本はヘリコプターによる建設資材の運搬・荷卸しが行われており、貴重な作業風景を見学できた。又、上空にはイワツバメが沢山飛び交っており、これからビジターセンター等の軒下などで巣作り、子育てをして秋口に東南アジア方面に渡ってゆくそうです。

12時20分長蔵小屋前に全員が集合し記念写真を撮り、



全員の目線の先は？ 長蔵小屋の前で

10時50分ハイカーで賑わっている尾瀬沼ビジターセンター前に到着し、全員で燧ヶ岳をバックに記念写真を撮り、12時30分長蔵小屋前に集合の指示があり昼食、自由時間とした。私達山の会員は長蔵小屋の休憩所で各々持参したお弁当で楽しい食事が出来、その後付近の散策をした。長蔵小屋の前ではシが最盛期を迎えていた(植えたものと思われる)。小屋の三平峠寄りでは木道から



タテヤマリンドウ



シラネアオイ



オオタチツボスミレ



エソムラサキ 幻想的な花でした

雪山賛歌の一番と六番を合唱し、12時30分に長蔵小屋を後にした。復路は往路と同じ木道を歩き、この時間になると晴れ間も出てきてハイカーで大変賑わっていた。



リュウキンカ



ショウジョウバカマ



大江湿原を戻ります

復路もゆつくりとしたペースで進み尾瀬沼、大江湿原の花々と別れを惜しみながら12時55分大江湿原入口で小休止して水分補給をした。朝の木道は雨で濡れていたが帰りには乾いており滑る心配もなく順調に進み、途中の沼山峠展望台で小休止をして尾瀬沼方面を見納め最後の上り下りに注意して14時00分沼山峠口バス停に全員無事到着した。

区間を歩いたのち再度バスに乗り換え予定より少し早い15時御池駐車場に全員元気に到着した。今回のハイキングでは、黒羽山の会の新ユニフォームを着用したので大変目に着きやすく参加者も迷うことなく遊動・集合がスムーズに出来たと思われる。

バスでの帰路も往路と同じルートだが、天気が回復し晴れ間が覗いており遠くの間々も望め、途中の田島道の駅で休憩、買物をし、最後に藤田地区協議会長、藤田名誉会長の挨拶後18時10分黒羽支所に到着した。今年度の尾瀬ハイキングも事故もなく予定通り実施出来解散となりました。今回の班長を務めた佐藤さん、金丸さん、市村さん大変お疲れ様でした。

(薄井隆男 記)
(写真撮影 辺見)

シャトルバスにはすぐに全員が乗車し途中から1・5kmの



金丸班長



佐藤班長



ようこそここへ!



市村班長



本日参加のスタッフ9名。お揃いのTシャツが素敵です。

○コースタイム

黒羽支所=御池 P~シャトルバス&徒歩~沼山峠口-沼山峠
04:30 07:35 09:10 09:40
—ピジターC—沼山峠—沼山峠口 ~ 御池 P =黒羽支所
10:50~12:30 13:35 14:00 15:00~30 18:10

○とき 平成27年6月14日(日)
○ところ 尾瀬沼(福島県)
○参加費 2,000円